Vanguard

Integrated Stereo Amplifier

取扱説明書

■ 目次

ページ

■ 初めに

このたびは Vanguard インテグレーテッド・アンプリファイヤ　をお買い求め頂き、誠にありがとうございました。
同社リファレンス・アンプの技術をふんだんに盛り込まれた本機のプリアンプセクションは、ボリューム回路を含む入力から出力まで全信号増幅回路を最小限のフィードバックにてディスクリート回路で構成しています。またドライバー段に至るまでの全ての回路はピュア・クラス A 増幅。
同社独自のサーフェイス・マウント　テクノロジー（SMT）の採用で、各エレメント間の設置を緊密に保つ事を可能にし、シグナル・パスの大幅な短縮化を達成しました。同時に小型にして 200W/ch @8Ω、400W/ch @4Ω という驚異的なパワー・リニアリティーを誇ります。
豊富な機能は本体のみならず、リモートコントローラーによって全ての操作を容易に行う事が可能です。

装備される LAN 端子を介し Vanguard をホーム・ネットワークへ接続する事で Krell web より取得出来る（無料）オペレーション・ソフトにて全ての操作、及び将来のファーム更新をタブレットより操作する事も出来ます。

更にこのソフトは Vanguard の動作環境をリアルタイムで監視。
万が一本体に異常が発生した場合には Krell Web へトラブル・データが自動送信され、Krell 本社にて分析されます。
その後、対応処置法がソフトへ登録された最大 3 軒までのメールアドレスへと送信されます。

多様なニーズにお応えするデジタル入力ボードもオプションにて用意致しました。
NAS 等にストアされた音楽データのストリーミング再生も可能です。

ご使用上の注意

本機の性能を充分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

■本機をご使用になる前に取り扱い説明書をお読み頂き、本機の機能、操作に関し御確認戴けます様、お願い致します。
■各入/出力を接続もしくは外す際は、必ず電源をお切り下さい。
■リアパネル上の各ピンコネクタ内部は手をお触れにならぬ様、お願い致します。
　静電気が発生すると、本体に重大なダメージを引き起こす可能性があります。
■操作スイッチやノブを扱う際は、強く押さないで下さい。
■本機のパネルを外したり、御自身で修理をする事は絶対にお止め下さい。感電等の重大なトラブルの原因になります。
　もし何かの異常が発生した場合は、お買い求めの販売店、もしくは ACCA まで御連絡下さい。
■長期間御使用されない場合は、電源コードを抜いて下さい。
■落雷による被害を避ける為に、落雷発生時は AC プラグを本体か抜いて下さい。
■本体内部にヘアピン等の異物が入り込まないよう、十分ご注意下さい。もし異物が入ってしまった時は、即座に AC コードを抜き、販売店もしくは ACCA へご相談下さい。
■本機を移動する際は必ず初めに AC プラグを抜き、その後に各種ケーブルを外して下さい。
■AC　コードを本体、壁コンセントから抜く際は、必ずプラグにて行って下さい。コードを使用しての抜き差しは絶対に行わないで下さい。
■お手入れの際は、乾いた綺麗な布で行って下さい。化学洗剤や水等の使用は本機本体や仕上げにダメージを与える可能性があります。
■本オーナーズ・マニュアルは保管される様、お願い致します。

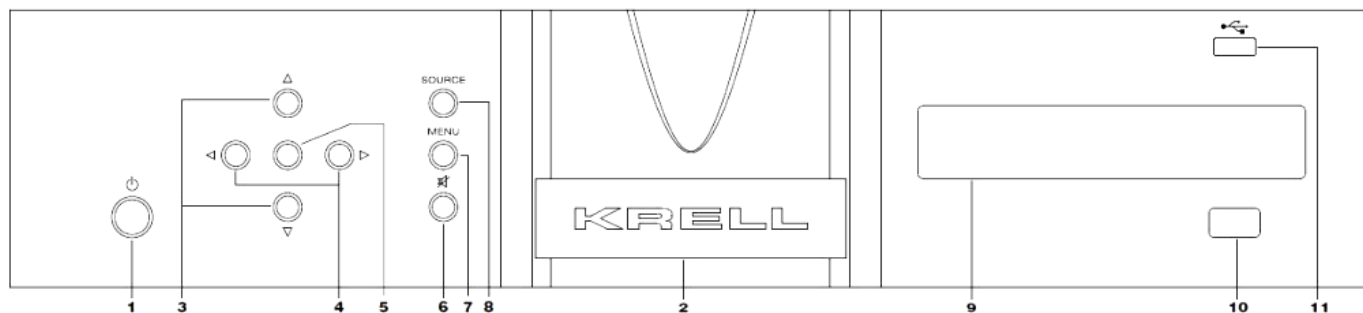
開梱

梱包を開きアクセサリーボックスを取り出し、本体並びに下記の付属品が揃って入る事をご確認下さい。

- Vanguard 本体
- AC 電源ケーブル(IEC 15A)
- リモートコントローラー
- リモートコントローラー用単 4 電池　2 本
- リモートコントローラー裏蓋取り外し用 T-10 トルクスレンチ
- 取扱い説明書
- 保障登録カード

設置について

- 本機を直射日光が当たる場所や放熱機器のそば等への設置はしないで下さい。また埃が溜まり易い場所、多湿、極端に温度が下がる、もしくは上がる場所への設置もお止め下さい。
- 平らな場所に設置し、放熱に必要なスペースを上下左右ともに、十分確保して下さい。
- リアパネルに配置される冷却ファンに吸い込み口を妨げる物を置かない様、十分にご注意下さい
- 多湿、又は水等は、火災もしくは感電等の電気的なトラブル感電等の原因になります。水濡れ等の危険性がある場所には絶対に設置しないで下さい。また濡れた手で絶対に本機を扱わないで下さい。

■ フロントパネル、リモート･コントローラー名称と働き

●本体フロントパネル

1. パワー･スタンバイ ボタン　：このボタンで、スタンバイ⇔電源 ON の切り替えを行います
2. スタンバイ･インジケーター　：スタンバイ時は赤く点 灯し電源 ON 時は青く点灯します。
3. ボリュームボタン　：音量レベルは、ディスプレイ上に 0～151 の数値で表示されます。
4. メニュー･ナビゲート･ボタン　：メニュー項目内容選択時に使用します。
5. エンター･ボタン　：メニュー事項の決定を行います。
6. ミュート･ボタン　：このボタンを押すとミュート状態になります。再度押すと解除されます
7. メニュー･ボタン　：このボタンを押してメニュー項目へアクセスします。
8. 入力切替えボタン　：入力ソースの切り替えを行います。
9. ディスプレイ ウィンド　：選択された入力、音量レベル、シアタースルーモードのステイタスが表示されます。
10. IR 受光部　：リモートコントローラーからの赤外線受光部。
11. USB 入力　※デジタル入力ボード(オプション)装着時のみ作動します

※音量レベルはスタンバイ、及び主電源スイッチを切った後も記憶されています(0)に戻りません)。

● リモートコントローラー

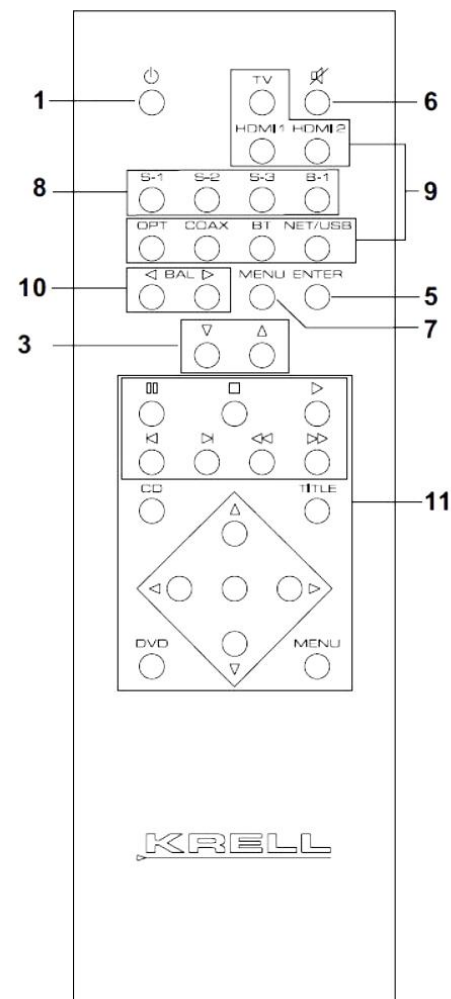
(1～7 番のボタンは本体フロントパネルと同じ機能です。)

8. アナログ入力選択ボタン　：アナログ入力を、ダイレクト選択出来ます。
9. デジタル入力選択ボタン　※デジタル入力ボード(オプション)装着時のみ作動します
10. 左右バランス･ボタン　：左右バランスを調整します(本体 4 に同じ)。

●Vanguard 本体操作には関係の無いボタン

11. KRELL 社製 CD/DVD プレイヤー操作ボタン

注意 ！

左右バランス調整操作は本体ボタンでは行えません。
リモートコントローラーにて行って下さい。

■ リモートコントローラーの電池装着

本機のリモートコントローラーは、1.5V 単 4 電池 2 本を使用します。電池を、以下の手順で装着してください。

- 付属の T-10 トルクスレンチにて、リモートコントローラー背面のカバーを取り外します。
- バッテリー装着部の表示にしたがって、極性をまちがえないように電池を装着します。
- 背面のカバーを元の通り取り付けます。

ご注意！

※リモートコントローラーによる操作ができなくなったら、上記の要領で電池を交換してください。

※長期間ご使用にならないときは、電池の液漏れを防止するため、電池を抜いてください。

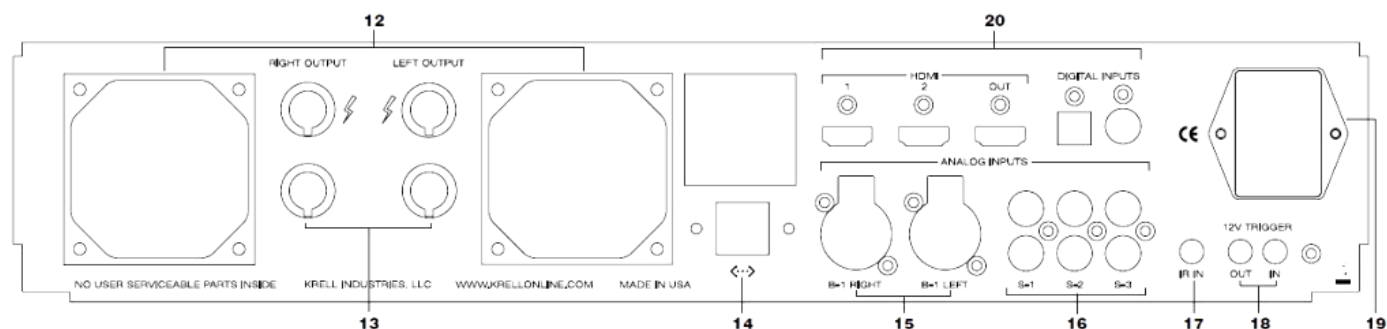
⚠ 安全に関するご注意

リモコン用の電池の取扱について

⚠ 警告

下記のことは必ず守ってください。電池の使い方を間違えると電池が発熱、液もれや破裂したり、機器の故障やけがなどの原因となります。

- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
- 電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師と相談してください。
- 分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
- ＋－を逆に入れないでください。
- ＋－をショートさせたり、ネックレスなど金属製のものと一緒に携帯・保管しないでください。
- この電池は充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損のおそれがあります。
- 電池に直接はんだ付けしないでください。
- 電池そのものや電池を入れたリモコンの置き場所は直射日光・高温・高湿の場所を避けてください。電池には化学物質が入っているので、暑さや湿気は禁物です。特に高温・高湿、直射日光のあたる場所での保管はさけましょう。寿命が短くなるばかりか、破裂・液漏れをおこす恐れがあります。
- 電池のもれ液が漏れて目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やけがなどのおそれがあるのできれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。
- 長期間ご使用にならない場合はリモコンから電池を外してください。また、使い切った電池は、すぐに機器から取りだしてください。
- 電池の使用推奨期限：リモコンの働きが悪くなったりした場合や、また、通常は半年から一年を目安として交換されるようお勧めします。

■ リアパネルの機能と名称

12. 冷却用ファン（2 機） ： 冷却用ファンは空気を吸い込み、天板上の通気スリットへ排出します。
吸い込みを妨げない様に配置して下さい。

13. スピーカ出力端子 ： L/R 用スピーカ接続端子

14. イーサネット入力端子 ： この端子を介してホーム・ネットワークへ接続する事で、ファームウェア・アップデート等のサービスを行います。

15. XLR バランス入力端子（B-1） ： XLR コネクターピン配列は　1 番＝グランド、2 番＝ホット（非反転）、3 番＝コールド（反転）です。

16. RCA シングルエンド入力端子 ： S-1, S-2, S-3：RCA シングルエンド（アンバランス）入力　x 3 系統

17. IR 入力端子（RC-5） ： RC-5 形式の有線リモコンを接続する場合の入力端子

18. 12V トリガー入出力端子 ： [出力]　本機のスタンバイ⇔オンに連動して、同一方式のトリガー入力を接続した他の機器をスタンバイ⇔オンにするための端子
[入力]　同一方式のトリガー出力をもつ他の機器に接続して、その機器のスタンバイ⇔オンに連動し本機をスタンバイ⇔オンにするための端子

19. AC 入力ソケット（IEC 15A） ： 付属の IEC　15A 仕様電源コードを接続します。

20. デジタル入力端子（オプション） ： デジタル・モジュール（オプション）装着する事で、HDMI（入力 x 2、出力 x 1）、SPDIF 同軸　x　1、TOSLINK 光　x　1 及びフロントパネルに装備される USB 入力がご使用になれます。 さらにストリーミング・プレイヤー機能も装備されます。

■ 基本操作

本機は、フロントパネルで入力機器の選択、音量コントロール、各設定変更を行なうことができます。
リモートコントローラーでは、これに加えてクレル社製の CD/DVD プレーヤーやアンプのコントロールも行なうことができます。
リモートコントローラーの操作については“リモートコントローラー”の説明をご参照ください。

⚠注意
本機は大パワーを持っていますので、不慮のノイズや不適切な過大出力から、スピーカを守るため、入力切替えなどのキー操作を行なうときはボリュームを下げるかミュート状態にしてから行なってください。

1. 本機の AC 入力ソケット(19)へ AC コードを差し込み電源と接続します。
   ここで AC ソケット上に配置されたメインスイッチを ON(｜)にして下さい。 フロンパネルの電源オン/スタンバイ表示 LED が赤く点灯し、本体ディスプレイ(9)上にモデル名、製造番号が表示されます。
2. 本機の電源ボタンを押してスタンバイからオンにしてください。リモートコントローラーでもオンにすることがきます。この時、本体ディスプレイ(9)上にソフトウェア・バージョン、製造番号、そして IP アドレスが順を追って表示されます。フロンパネルの電源オン/スタンバイ表示 LED が青く点灯します。
3. フロントパネル、もしくはリモートコントローラーでお聞きになる入力ソースを選択してください。
4. ソース機器をプレイ状態にします。
5. 音量を適正に調整します。
6. (※)入力ソースを切替える際は、音量を絞りこんでから行なってください。これは、次のソースに切り換えた際、不意に大音量になるなどによってスピーカなどを損傷することを避けるためです。
7. ご使用にならないときは、本機の電源ボタンを押して電源をオンからスタンバイにしてください。リモートコントローラーでもスタンバイにすることがきます。(フロンパネルの電源オン/スタンバイ表示 LED が赤く点灯します。)
8. 音量レベルは、スタンバイ後および主電源スイッチを切った後も記憶されています(0 に戻りません)。
   次回使用時の不意の大音量を避ける為、使用後は音量レベルを絞り込んでください。
   尚、長期間ご使用にならない場合は、主電源スイッチを切って、完全にオフにしてください。
   (日常はスタンバイのままでご使用ください。)

(※)本体での入力ソース切替え
本体フロントパネルにて入力ソースを切り替えるには、下記の手順にて行います。
1). SOURCE ボタン(8)を押し、ENTER ボタン(5)を押します。
2). 表示されたソース名の最初の文字上にてカーソルが点滅します。
3). この状態でボリュームボタン(3)を使用して、御希望の入力を選択します。
4). 再度 ENTER ボタンを押して決定します。

■ メニュー設定項目の選び方、設定の仕方

メニュー・ボタンを押し、本体またはリモコンのボリューム（アップ/ダウンボタン）で設定項目を選びます。
本体、またはリモコンの ENTER ボタンを押し決定します。
項目決定後、各設定の変更は本体、またはリモートコントローラーのメニュー・ナビゲート・ボタン（4）を使用してディスプレイのメニュー画面を見ながら行います。
希望設定にカーソルを合わせた後、ENTER ボタンを押し決定します。
もう一度 MENU/メニュー・ボタンを押すとディスプレイは通常画面に戻ります。

■ メニュー　オプション

本機は以下の通り、様々なメニュー　オプションが用意されています。　※()内は工場出荷時設定です。

- Source Setup　:Assign Names / Theater Mode（全て Disable） / Level Trim（全て 0dB）
- Serial Number
- Save Settings
- Restore Settings　:Factory / User
- CEC Operation　:（Enable）
- Display Setup　:Contrast（2） / Backlight（15 秒）
- Software Update
- Software Version
- Diagnostic Mode　:（Disable） ※使用しません
- Network Setup　:IP Adress / DNS Server / Mac Adress / Default Gateway / Subnet Mask)

Source Setup

◎ **Assign Names**（入力機器名称）： 各入力(S-1, S-2, S-3, B-1)の入力機器名称を設定できます。
アルファベット A～Z（大文字、小文字）、数字 0～9 及びスペースが用意されています。

◎ **Theater Mode**（シアター モード）： シアター・スループットが設定できます。
本機のシステムに接続されているスピーカをマルチチャンネル・システムで共用する場合、サラウンドプロセッサー等からのフロント R,L 信号を本機に入力しますが、サラウンドプロセッサー等のボリュームで音量調節をする為、その入力に対して本機のプリアンプ部のゲインをゼロにセットしボリューム操作を無効にできます。
各入力(S-1, S-2, S-3, B-1)が個別に設定できます

◎ **Level Trim**（入力レベルトリム）： 各入力の入力ゲインが個別に設定できます。
ゲインレベルは、1dB ステップで＋－10dB の範囲で設定可能です。

Serial Number（製造番号表示）： 本体の製造番号を確認出来ます。

Save Settings（設定の保存）： カスタマイズされた各種設定を保存します。

Restore Settings（設定呼び出し、ディフォルト）： 設定の呼び出し（User）、Factory（工場出荷時設定）を行います。

CEC Operation（CEC モード）： デジタル入力基板使用時のみ作動します。

Display Setup（ディスプレイ）： ディスプレイの消灯設定(Backlight)と輝度(Contrast)が設定できます。
Backlight ： 通常操作終了後にディスプレイ上の表示は指定された時間経過後に消灯します。消灯する迄の時間を 15～120 秒の間（5 秒刻み）に設定する事が出来ます。 Disable で 常時点灯となります。
Contrast ： 1（高）、 2（中）、 3（低）

Software Update（ソフトウェアのアップデート）　：　LAN 環境に接続する事で、最新のアップデートを取得出来ます。

Software Version（バージョン情報）　：　ソフトウェアのバージョン情報を表示できます。

Diagnostic Mode　：　使用しません。KRELL 社にて内部検査を行うモードです。

Network Setup（ネットワーク設定）　：　デジタル入力（オプション）専用設定です。
但し、本機は Web 環境に LAN 接続する事で様々なサービスを取得可能です。

■ ネットワーク機能

LAN 端子を介してホーム・ネットワーク接続する事で Vanguard 専用アプリケーションを取得出来ます。このアプリによってタブレットからの操作、ファームウェア・アップデート、動作状況モニタリング、KRELL 社へ故障時のエラー　メッセージ自動送信等、様々なメニューをご使用頂けます。

Enter ボタンを押してネットワーク　セットアップメニューへ入ります。
様々なバネットワークのパラメータを表示するには、上下ボタンを使用します。
Enter ボタンを押すと、各パラメータの設定を表示する事が出来ます。

●IP　アドレスのマニュアル収得

工場出荷時（default）は DHCP に設定されています。
もし Vanguard が実働するネットワークへ接続されると、IP アドレスは自動的に取得されます。
マニュアルにて IP アドレスを取得したい場合、スタティック IP オペレーションへの設定変更が必要です。
変更は Enter ボタンを押して IP アドレスメニュー（IP Address sub menu）へ入り、上下ボタンで「Static」を選択します。
再度 Enter ボタンを押すと IP アドレスが表示されます。
右ボタンを使って編集したい番号へカーソルを移動し、再度 Enter ボタンを押すと選択された番号が点滅を始めます。
IP アドレスの変更は上下ボタンを使って行い、変更を確認した後に Enter ボタンを押して決定します。
左右ボタンにて更に変更したい番号へとカーソルを移動し、変更作業を繰り返して下さい。
この作業工程はネットワーク・セッティングの際も同様です。
※注　：工場出荷時の Mac アドレスのユーザー変更は出来ません。

Vanguard には内蔵された web サーバーよりオペレーション、セットアップのオプションが利用可能です。
web サーバーを使用するには、Vanguard をインターネットへ接続し、IP アドレスを取得して下さい。
IP アドレスはネットワーク　セットアップ　メニュー内でもご確認いただけます。
ユニット内 IP アドレスを見るには、Enter ボタンを 2 度押するとアドレスが 192.168.1.009（例）の様に表示されます。
Web サーバーへアクセスするには、web ブラウザのアドレス・バーへ“貴方のユニット IP アドレス/Krell/index.html”を打ち込んで下さい。
前出の（例）を使用した場合は 192.168.1.009/Krell/index.html　となります。
この照会が終了すると、Vanguard コントロール web ページが貴方の PC またはタブレットに現れます。
マウス等を使い、リモートまたはディスプレイ上に表示されたインストラクションに従って Vanguard を操作して下さい。

■ 仕様

本体

項目	仕様
入力	1 x XLR バランス
	3 x RCA シングルエンド
出力	スピーカ端子（1Pr）
コントロール入力	1 x IR リモート、1 x 12V トリガー
コントロール出力	1 x プログラマブル 12V トリガー(300mA)
入力インピーダンス	XLR バランス :95kΩ
	RCA シングルエンド :47.5kΩ
周波数特性	20 Hz to 20 kHz +0, –0.01 dB
	<2 Hz to 150 kHz +0, –3 dB
SN 比	＞90dB（unweighted）
	＞97dB（A-weighted）
ゲイン	48dB
入力感度	160 mV RMS

項目	仕様
THD	<0.015% at 1 kHz, at 200 W, 8 Ω
	<0.13% at 20 kHz, at 200 W, 8 Ω
出力	200W/ch RMS(@8Ω)
	400W/ch RMS(@4Ω)
スルーレート	50V/μ s
出力電圧	40 V RMS、113 V peak to peak
出力インピーダンス	<0.066 Ω at 20 Hz
	<0.075 Ω, 20 Hz to 20 kHz
ダンピングファクター	>121 at 20 Hz,@8 Ω
	>106, 20 Hz to 20 kHz, @8 Ω
消費電力	Standby: 12 W、Idle: 70 W
	Maximum: 1300 W
寸法	434 mm W x 105 mm H x 445 mm D
重量	17.7kg

デジタル入力（オプション）

項目	仕様
入力	同軸 Coaxial、HDMI（24-bit/192kHz）、TOS Link optical（24-bit/96kHz）
USB、LAN（イーサネット）対応ファイル	MP3, AAC, WMA, WAV(PCM), FLAC, ALAC（192kHz）

※Vanguard に用意される USB/HDMI/同軸/光入力を備えたオプション・デジタルボードを装備する事で様々なデジタル機器の再生、ストリーミングによるデータ再生をお楽しみ頂けます。

※性能、品質向上の為、上記の仕様は予告なく変更される場合が御座います。予め御了承下さい。

■ 保証について

●本機は長期にわたって高い信頼性を発揮できるよう設計されておりますが、万が一、故障などのトラブルが発生した場合は、有限会社アッカのサービス・スタッフがサポートいたします。

●お客様自身による修理は絶対に行なわないでください。保証の対象外になるばかりでなく、アンプ部には高い電圧が流れているため大変危険です。

●修理のために製品をアッカに返送される際、事前にお電話で症状についお求めの販売店、もしくはアッカにご相談ください。アッカの連絡先は次のとおりです。

有限会社アッカ
〒106-0031　東京都港区西麻布 1-15-1
森ロビル 7F　Tel : 03-5785-0661　Fax : 03-5785-0662 E Mail : info@accainc.jp

●製品をご返送される際、お買い求めの際に使われていた梱包材をご使用になりカートンに入れて下さい。これは保証サービスを受けていただくために絶対に必要な条件となります。

●製品保証期間　: 1 年間

●日本国内における製品保証について日本国内における本機の製品保証については、以下の規定が適用されます。

○保証
本機に用いられている材料や生産工程には充分な品質管理が施されていることを保証いたします。
製品の保証期間は初代の購入者による購入日から 1 年間です。この保証は購入日から 30 日以内に同梱の保証登録書をアッカにご返送いただいた場合にのみ適用されます。

○保証内容
取り扱い説明書に従わない使い方をした場合や乱暴に扱った場合、輸送中の事故や不注意、アッカ以外で修理や変更が加えられた製品に対しては、この保証は適用されません。ご購入の販売店、またはアッカへ製品を返送される際、梱包・配送はお客様のご負担となります。

○修理
製品の故障が上記保証内容と条件に合致している場合、部品代や技術料はアッカが負担いたします。

○その他
製品に対するいかなる保証についても保証期間中のみ有効です。なお、本機に接続された機器に対して付随的に発生した故障やその修理費用については、本保証ではいっさい適用されません。

※この保証規定は英文の取扱説明書を含むすべての保証に関する記述に優先します。

輸入・発売元
有限会社アッカ
〒106-0031 東京都港区西麻布 1-15-1 森ロビル 7F
Tel.03-5785-0661Fax.03-5785-066
www.accainc.jp